

価値創造モデル

“植物のチカラ®”と“油脂をさらに究めた強み”を
価値創造の源泉に“生きるエネルギー”を
生み出し、サステナビリティを実現します。

財務価値 ROE 10%
(2030年度) ROIC 7%

資本収益性の向上



持続的な成長への投資

インプット

成長・強靱化への資本投資、
戦略を支える機能の強化

製造資本

多様な共有価値を創造する
サステナブルな生産設備

知的資本

次なる成長への基盤となる
独創的で高い技術力

人的資本

イノベーションを生み出す
エネルギーギッシュな人材

社会関係資本

油脂によるソリューションの機会を
もたらすネットワーク

自然資本

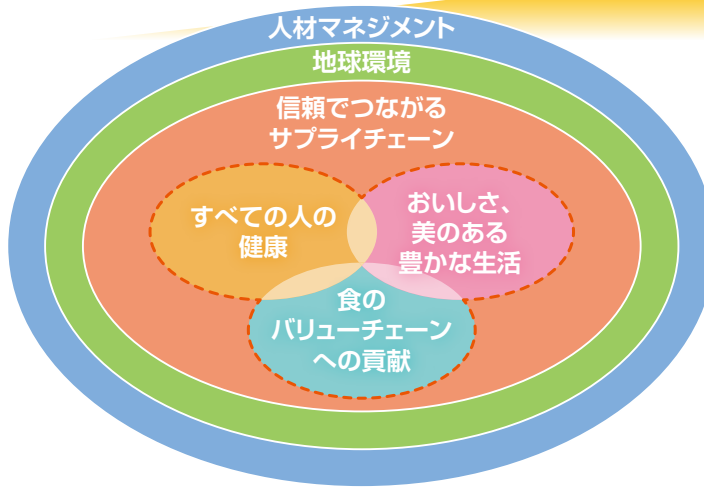
事業の持続性向上に向けた
効率性の追求と、
地球環境保護

サステナビリティの実現

企業価値の追求と、
その最大化を通じた人々・社会・経済の発展への貢献

“生きるエネルギー”をすべての人に

共有価値の創造



価値創造と持続的な成長を牽引

すべての人の健康 おいしさ、美のある豊かな生活
健康寿命の延伸 生活の質(QOL)の向上

食のバリューチェーンへの貢献
お客さまとともに食の価値を向上

信頼でつながるサプライチェーン
原料産地の環境と人権の保護

地球環境
植物が育ち、健やかに暮らせる地球を未来に残す

人材マネジメント
働きがい向上

事業を通じた
強みの発揮

B to B

B to B to C

B to C

油脂ソリューション創出力を最大化、
展開エリア・展開領域を拡大

新たな価値を生み出す仕掛け

新たな価値を持つ製品を生む仕掛けを
次なる成長に向けた柱として展開

コアコンピタンスのさらなる強化

コアコンピタンスである「油脂」の
さらなる強化を事業の基盤とする
とともに成長の源泉にする

ビジネス領域拡大

より多くの人に生み出した価値を
お届けするとともに接点・機会の
拡大によりマーケットを深く知る

油脂を究める

価値創造の
源泉

“植物のチカラ®”

無限の可能性をもつ
植物資源

最高の技術

あったらいいなと思う
商品・サービスの創造

日清オイリオグループの強み

当社グループの強みは「油脂を究める」ことです。

強みを最大限に発揮することで新しい価値を創造し、グローバルトップレベルの油脂ソリューション企業への飛躍を遂げます。

グローバルトップレベルの油脂ソリューション企業へ

新たな価値を生み出す仕掛け

新たな価値を持つ製品を生み出すために

協働による価値創造

- 自社の強み×他社の強みのコラボレーション
- プラットフォーム・コンソーシアムへの参画
- お客さまを呼び込める共創の場の創出

新たな販売スタイルでの価値創出

- BtoBtoC機能素材マーケティング
- インバウンド型素材マーケティング

市場創造につながる 商品開発・情報発信

- 消費者心理の洞察によるマーケット創造
- 脂質健康情報の継続的発信

コアコンピタンスのさらなる強化

今持っている強みを深化させる

油脂と周辺領域の 技術力

- 油脂の分析・評価・栄養研究
- 油脂加工技術
- アプリケーション力

調達・生産・物流力

- 持続可能な原材料調達
- フードセーフティ対応力
- 安定供給を実現する生産・物流体制

ブランドと販売力

- 安全・安心のブランド力
- 食卓から工場までの多様な販売チャネル
- ニーズ協働発掘型営業

ビジネス領域拡大

すべての人にお届けするために

グローバル化

- “点”から“面”への展開エリアの拡大
- 視点や情報のグローバル化

油脂の摂取機会・購買機会の多様化

- さまざまな食に形を変えての油脂の摂取機会創出
- 多様なチャネルでの購買機会の拡大

提供価値の拡大

- 提供する油脂の機能性の拡大
- 積極的なバリューチェーンの構築
- 植物資源を活用した環境課題解決の積極的な取り組み

当社グループの強み

油脂を究める

BtoB事業における“勝ち筋”～ファインケミカル事業におけるイノベーション創出の仕組化を例として～

市場やお客さまの課題・インサイトを的確に捉える「マーケットイン」と、独自技術を活かす「テクノロジーアウト」を融合し、その価値をサステナブルな「サプライチェーン」でお届けすることでお客さまの価値創造に貢献する。

これが、BtoB事業におけるイノベーションを創出する仕組みです。

ファインケミカル事業はこの仕組みを成長エンジンとし、2028年の目指す姿を実現します。

事業としての成長

～2021年 グローバルでの ソリューション展開

- 海外拠点を設置し、現地に迅速にソリューションを提供
- ソリューション力の強化によりコロナ禍での環境変化にもしなやかに対応

～2000年代 オリジナリティの 追求と差別化

- 日本国内のお客さまとの共同開発を通じて付加価値を徹底追求

2028年に向けて

エステル油の独創技術をコアとした グローバルソリューションパートナーへ

- テクニカルサポートとデジタルの融合による各市場のトレンド・嗜好・規制・ニーズの深い理解
- エモリエントサイエンスの見える化・深化によるエステル油の価値提案

お客さまへの 価値提供

技術に裏打ちされた
高品質・高機能製品の
提供を通じて、
当社への信頼を強化

2028年度 目標

化粧品油剤の
グローバルシェア **10%以上**
ROIC **12.0%**

テクニカルサポート

マーケットイン

～深い顧客理解と市場分析～

- グローバルテクニカルサポート体制の構築によるお客さまとの接点強化
- デジタルマーケティング活用による俯瞰した市場分析

テクノロジーアウト

～研究開発力～

- モノ作りの技術 エステル油の設計・合成・精製技術
- 価値を評価する技術 高度な分析技術と機能評価技術
- 価値を最大化する技術 化粧品の処方技術

デジタル
による
高度化

サプライチェーン

- 植物由来原料の使用・調達
- グローバルな製品供給網

イノベーションの創出を仕組化